



REGIONAL DEFENSE BUREAU

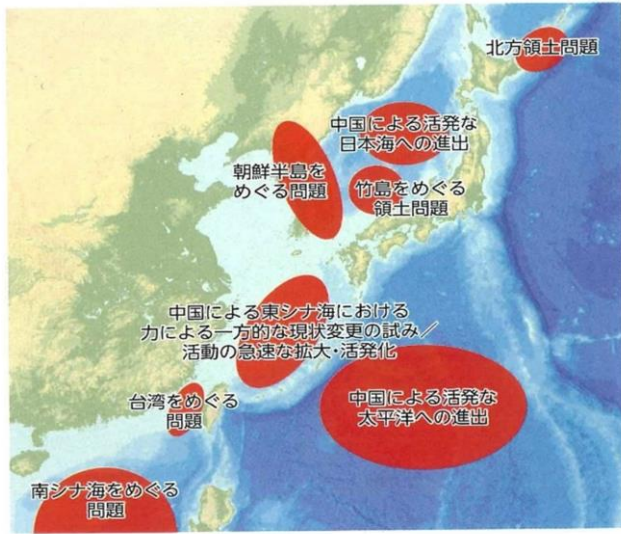


防衛省・自衛隊
MINISTRY OF DEFENSE

地方防衛局

2027年度採用パンフレット

国の護り、 それは自由と平和、 そして貴方の大事な人を守ること



わが国周辺の安全保障環境

厳しさを増す安全保障環境

中国、北朝鮮、ロシアが軍事力を増強しつつ軍事活動を活発化する中、我が国は、その最前線に位置し、戦後最も厳しく複雑な安全保障環境に直面しています。

また、ロシアによるウクライナ侵略のように、欧州で起きていることが東アジアでも起こる可能性は排除されません。

加えて、「新しい戦い方」として、情報戦を含むハイブリッド戦、宇宙・サイバー・電磁波領域や無人アセット（ドローンなど）を用いた非対称的（一方的）な攻撃、核兵器による威嚇があり、今後の防衛力を構築する上での課題となっています。

人々の安全、自由と平和を守ること

平和と安全は、人々が安心して生活し、国が繁栄を続けていく上で不可欠なものです。

防衛力を整備するということは、我が国に脅威が及ぶことを抑止するとともに、脅威が及ぶ場合には、これを阻止・排除し、人々が暮らす我が国を守り抜くという意志と能力を表すものです。

そのためには、力による一方的な現状変更を許容しない安全保障環境を創出する必要があります。

今後の我が国の安全保障・防衛政策の在り方が、地域と国際社会の平和と安定に直結します。



護衛艦『かが』へのF-35B艦上運用試験（2024年11月）

我が国の安全保障基盤を創ること

防衛省・自衛隊は、国民の平和と安全を守るため、24時間態勢・365日、昼夜を問わず活動を行っています。

自衛隊の部隊が迅速に展開し、各種事態に十分に対応するためには、その運用基盤となる防衛施設の機能維持が不可欠です。

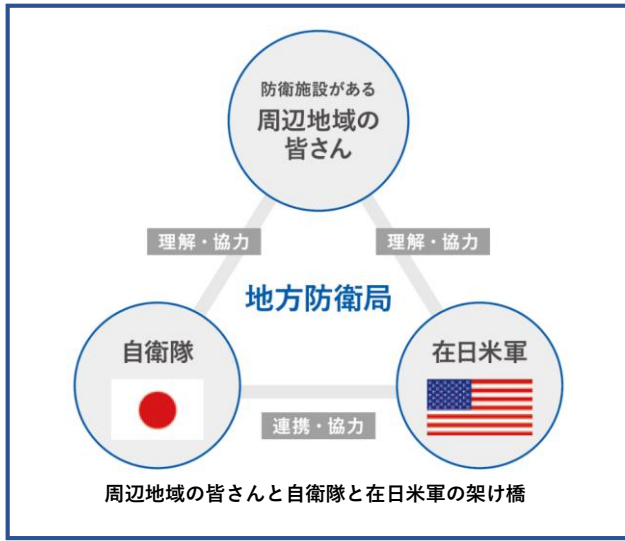
地方防衛局は、防衛施設の安定的な使用ができるよう、多様な施策を企画・立案し、自ら実施することで、自衛隊や米軍の活動を支え、我が国の安全と平和、人々の暮らしを守ることに貢献しています。



訓練実施に向けた自衛隊・米軍・各行政機関等と防衛局との調整

～地域の平和と安全を創る行政拠点、
地方防衛局～

地域に寄り添い、日本を守る 平和と安全を創る行政拠点 地方防衛局



防衛行政の最前線

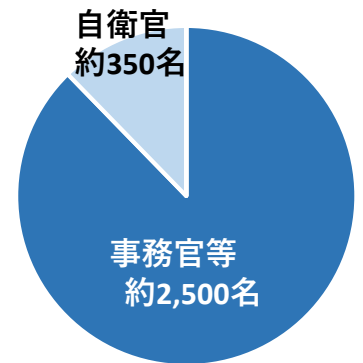
全国には300を超える自衛隊や在日米軍の基地等があり、日本の防衛、東アジア地域の安定のために日々活動しています。こうした活動が円滑にできるよう、その基盤を整備し、地元の理解を得ることが全国8か所に所在する地方防衛局の使命となっています。

主な業務の一例としては、安全保障環境に応じた新たな部隊の配備や新しい装備品の導入に伴う防衛施設の建設や地元説明、訓練や基地の運用（戦闘機の離発着など）に伴う地元説明、さらには騒音などの不安を和らげるための地元自治体等による道路整備や河川改修、防音設備の補助事業の実施などがあります。

人と地元との繋がり

防衛省の職員には大きく分けて2つの官職があり、迷彩服を着た「自衛官」と、行政職である事務官・技官などで構成される「事務官等」に分けられます。

地方防衛局の職員は、「事務官等」が約**87%**を占めており、防衛省の施設等機関の中では珍しい「事務官等」が多い組織になります。また、各地の地元出身者も多く勤務しており、地域に根ざした防衛行政の拠点を目指しています。



地方防衛局の事務官等と自衛官の割合
2025年6月現在

組織図

防衛局長

次長

防衛補佐官

会計監査官

総務部

- 》総務課
 - 》会計課
 - 》契約課
- P5

企画部

- 》地方調整課
 - 》周辺環境整備課
 - 》住宅防音課
 - 》防音対策課
- P6~10

調達部

- 》調達計画課
 - 》事業監理課
 - 》建築課
 - 》土木課
 - 》設備課
- P14

管理部

- 》業務課
 - 》施設管理課
 - 》施設取得課
 - 》施設補償課
- P11~13

出張所

防衛事務所

防衛支局

地方防衛局の所在地・管轄区域

地方防衛局は、防衛省の機関の1つで全国の主要都市に所在しています。勤務する場所はいずれも各地方の都市部にある合同庁舎の中で、他のフロアには他省庁の機関が入っています。

九州防衛局(福岡市)



- ◎九州防衛局
- 佐世保防衛事務所
 - 別府防衛事務所
 - 長崎防衛支局
 - 熊本防衛支局
 - 宮崎防衛事務所
 - 鹿児島防衛事務所

(管轄区域)
福岡県 佐賀県 長崎県
熊本県 大分県 宮崎県
鹿児島県

JR九州・JR西日本・福岡市地下鉄等
博多駅から徒歩**5**分

博多や天神へのアクセスが良く、仕事終わりに買い物もできます。昼食は毎日多種類のお弁当の販売があり、日替わりで楽しめます♪

中国四国防衛局(広島市)



- ◎中国四国防衛局
- 美保防衛事務所
 - 津山防衛事務所
 - 玉野防衛事務所
 - 岩国防衛事務所
 - 高松防衛事務所

(管轄区域)
鳥取県 島根県
岡山県 広島県
山口県 徳島県
香川県 愛媛県
高知県

アストラムライン県庁駅前から徒歩**9**分
広島駅から**徒歩圏内!**

近くに商業施設、プロ野球の球場、サッカー場、美術館などがあり、アフターファイブを充実させることができます。

沖縄防衛局(嘉手納町)



- ◎沖縄防衛局 (管轄区域) 沖縄県
- 名護防衛事務所
 - ・那覇出張所
 - ・金武出張所

庁舎6階から見える青い海と青い空が綺麗です!
また、徒歩数分の距離にスーパーや銀行等が揃っていて便利です。

近畿中部防衛局(大阪市)



- ◎近畿中部防衛局 (管轄区域)
- 小松防衛事務所
 - 京都防衛事務所
 - 舞鶴防衛事務所
- 富山県 石川県
福井県 滋賀県
京都府 大阪府
兵庫県 奈良県
和歌山県

Osaka Metro谷町線・中央線
谷町四丁目駅から徒歩**1**分

梅田からほど近く大阪近郊からのアクセスも◎です。また、官公庁街に位置し、近くには大阪城公園があり、落ち着いた勤務環境が魅力です。

東海防衛支局(名古屋市)



- ◎東海防衛支局
- 岐阜防衛事務所

(管轄区域)
岐阜県 愛知県
三重県

名古屋市営地下鉄名城線
名古屋城駅から徒歩**3**分

名古屋駅や栄駅が近いので、仕事終わりに美味しいご飯を食べたり、映画を観に行ったりすることができます!

防衛省では、これまで全国転勤を前提とした人事管理を行ってきましたが、2022年度から中央と各地方を単位としたブロック型人事管理を行うことで、転勤や単身赴任を削減しています。概ね2～3年のサイクルで人事異動がありますが、転勤する場合でもブロック内が基本となります。また、本人の適性や希望に応じ中央機関（防衛本省）で勤務することも可能です。

東北防衛局(仙台市)



- ◎東北防衛局
 - 三沢防衛事務所
 - 郡山防衛事務所

(管轄区域)
青森県 岩手県 宮城県
秋田県 山形県 福島県

仙石線榴ヶ岡駅から徒歩**10分**

庁舎の向かいにある榴ヶ岡公園は、春になると桜が一面に咲き誇り、県内随一のお花見スポットとしてたくさんの人で賑わいます。昼休みに屋台で団子を買って花見をしながらお昼を食べたりもできます！
徒歩10分ほどで楽天球場へ行けるので課業後に野球観戦できます！

北海道防衛局(札幌市)



- ◎北海道防衛局 (管轄区域) 北海道
 - 千歳防衛事務所
 - 帯広防衛支局

札幌市営地下鉄東西線
西11丁目駅から徒歩**2分**

大通公園が目の前にあり、「さっぽろ雪まつり」や「さっぽろオータムフェスト」など、季節ごとにさまざまなイベントが開催されているので、仕事終わりに参加しやすい環境です。また、近くにおいしいお店も多いため、ランチにも困りません！

南関東防衛局(横浜市)



- ◎南関東防衛局
 - 横須賀防衛事務所
 - 座間防衛事務所
 - 吉田防衛事務所
 - 浜松防衛事務所
 - 富士防衛事務所

(管轄区域)
神奈川県 山梨県 静岡県

みなとみらい線
馬車道駅から徒歩**1分**

元町中華街やみなとみらいが近くにあり、食べ物と遊ぶ場所には困りません！
直通で渋谷にも行けるため、仕事終わりでも気軽に都心まで出られます。

北関東防衛局(さいたま市)



(管轄区域)
茨城県 栃木県
群馬県 埼玉県
千葉県 東京都
新潟県 長野県

- ◎北関東防衛局
 - 百里防衛事務所
 - 宇都宮防衛事務所
 - 前橋防衛事務所
 - 千葉防衛事務所
 - 横田防衛事務所
 - 新潟防衛事務所
 - ・小笠原出張所

JR宇都宮線・高崎線・京浜東北線
さいたま新都心駅から徒歩**5分**

庁舎から徒歩5分にあるけやき広場では、季節ごとに変わるイベントが開催され、仕事終わりに同僚と遊びに行くことができます！また、近くにあるせせらぎの丘は、一息つきたいときにぴったりな場所です。

総務部

総務課

総務課は防衛局の代表窓口として、局内の総合的な調整、職員の採用・人事管理、福利厚生、文書管理、情報公開、報道対応等の業務を行い、局全体のバックアップをしています。

会計課

経費の予算・決算、職員の給与計算・支給、業務に必要な物品の取得・管理、経費の支出に関する審査や職員の宿舍の管理等を行っています。

契約課

各防衛局の管轄区域内に所在する防衛施設の建設工事等に対する入札・契約に関する業務のほか、入札に参加する業者の参加資格審査などの業務を行っています。



■現在の仕事内容

主に北海道防衛局で扱っている情報システムの管理を行っています。防衛省では自衛隊施設などの機密情報を多く扱っており、その情報を扱うシステムを外部から守るためのシステム管理策等を契約業者と作成しています。また、システムに不具合があったときの対応を行ったりしています。

■これまでの勤務で印象に残ったエピソード

在沖米海兵隊による沖縄県道104号線越え実弾射撃訓練において現地対策本部で勤務し、実際に現場で榴弾砲を撃っている場面などを間近で見る機会があったことは貴重な経験になりました。

■職場の雰囲気

気さくな方が多いので、誰にでも話しかけやすい雰囲気があります。一人で黙々と作業するという感じではなく、分からないことがあればすぐに相談できる環境なので、周りと連携して業務に取り組むことができます。

■地方防衛局を選んだ理由

私は北海道防衛局採用のため、基本的に勤務地が札幌、帯広、千歳の3カ所であり、道内では比較的都市部で勤務できることに魅力を感じました。

■地方防衛局入局前と入局後のギャップについて

防衛省の組織ということもあり、自衛隊のような体育会系な雰囲気を想像していましたが、上司や同僚も優しく、気軽に相談などができ、コミュニケーションがとりやすい職場だと感じました。

【所属】北海道防衛局総務部総務課
企画審査係
【採用区分】一般職（大卒）
2024年入省
【趣味】釣り、筋トレ

■学生へ一言！

面接では無理に話を作ろうとせず、自分のありのままのことを話すことを心がけると、自然と話すことができると思います！

■現在の仕事内容

主に南関東防衛局が行う事業や当局の運営に必要な経費の支払業務を担っています。会計法等の関係規則に従い、期限のある支払業務を関係部署と連携しながら確実に処理することが、当局が行う活動を円滑に進めるための重要な役割と認識し、責任感を持って業務に取り組んでいます。

■地方防衛局でのやりがい

自衛隊や在日米軍の円滑な運用には、地域住民の皆さまのご理解とご協力があってこそ成り立つもので、地方防衛局は地域に最も近い立場で活動しています。私が所属する会計課は、地域の皆さまと直接調整を行う機会は少ないですが、防衛省から地方公共団体等へ交付された補助金で整備された施設等が目に見える形として残り、日々の支払業務が成果に結びついていることを実感することができます。仕事にやりがいを感じています。

■地方防衛局入局前と入局後のギャップについて

入局前は事務的な業務が多く忙しいイメージを持っていましたが、休暇も取りやすく、ワークライフバランスに関する制度が確立されているため、働きやすさに安心しプライベートも充実しています！

■職場の雰囲気

年齢に関係なく意見を言いやすい風通しの良い環境が整っており、上司とも気軽にコミュニケーションをとることができます。また、仕事をするときと休憩時のメリハリができているため、息詰まることなく仕事に取り組んでいます。

■南関東防衛局のおすすめポイント！

南関東防衛局は、横浜のみなとみらい近くに位置し、横浜中華街や赤レンガ倉庫など人気の観光スポットもすぐそばにあります。景色も良く、仕事終わりに立ち寄ってリフレッシュできるのが魅力です！



【所属】南関東防衛局総務部会計課出納係
【採用区分】一般職（高卒程度）事務
2022年入省
【趣味】映画鑑賞

企画部

地方調整課

■地元調整業務

自衛隊の部隊新編、新たな装備品の配備や訓練などの地域への影響が大きい事業を円滑に実施することができるように関係機関と調整・連携し、地方公共団体や地域住民の方々に対して説明や連絡調整をしています。

自衛隊や在日米軍の訓練の際には関係機関・地方公共団体への情報提供や報道対応のほか、実施する部隊に対して、通訳や物資の調達等様々な支援業務を行っています。

関係部隊との調整



地方公共団体への説明



地元の理解



訓練の実施



装備品の配備

■地方協力確保業務

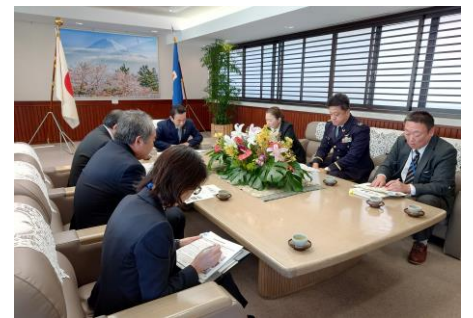
防衛問題セミナー等において、防衛政策や自衛隊の活動等について理解を得るため、市民の方々や地方公共団体へ広く情報提供や説明を行っています。また、米軍基地の周辺住民の方々と在日米軍人・軍属及びその家族との信頼関係を築くため、スポーツ大会や文化体験などの日米交流事業を企画・開催しています。



防衛問題セミナーの企画・開催



日米交流事業の企画・開催



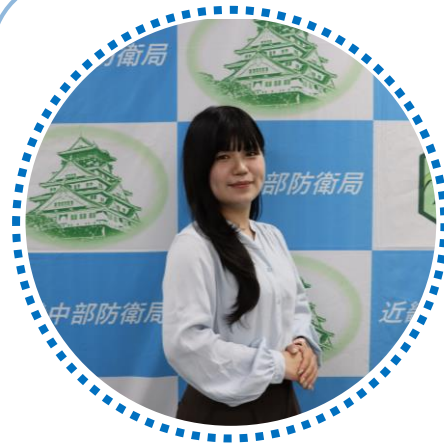
防衛白書の説明

■各種事態への対応

地方防衛局では災害などの各種事態に対応するため、実際の状況を想定した対処訓練を局内で実施しているほか、事態に即した対応要領の策定などを行っています。

また、実際に大規模災害が発生した場合には地方公共団体に設置される災害対策本部に連絡要員を派遣し、自治体、警察、消防などと情報を共有します。





■現在の仕事内容

主に、基地対策に関わる業務を担当しています。具体的には、自衛隊や米軍の運用に関する施策について自治体に説明を行うなどの関係機関との調整を行っています。このような説明や調整に着実に取り組んでいくため、日常的に資料作成や内部での調整を行っている一方、自衛隊と米軍が共同訓練を実施する際には、現地の基地や演習場内で、情報収集や連絡調整といった現地対策本部業務に当たっています。

■これまでの勤務で印象に残ったエピソード

日米共同訓練における現地対策本部業務に携わったことです。普段は目にするのできない米軍機を間近で見たり、基地内でもなかなか立ち入らない場所に行ったりすることができ、とても新鮮な経験でした。また、訓練期間中、米軍との調整業務にも携わったため、自分の役割を通じて訓練の一端を支えているということを実感でき、職員として身が引き締まる思いがしました。

■地方防衛局でのやりがい

「地元」を肌で体感できることです。出張で各地を訪れると、地元の方々の雰囲気や自治体全体の特色、歴史など、その土地ならではの魅力に触れることができます。そうした経験を通じて、地域に根差した防衛省の役割を実感できるのは、地方防衛局ならではの思いです。また、新しい発見や学びの連続で、勉強になることばかりです。

■出張頻度について

日常的に決まった出張があるわけではなく、業務の状況に応じて出張に行っています。特に日米共同訓練で現地対応を行うときや、自治体への説明を行うタイミングでは出張の機会が比較的多く、月に2～3回ほど出張に行っています。

■職場の雰囲気

和気あいあいとしていて、活発で明るい雰囲気です。他の課や外部機関との関わりも多いため、会話や電話の声がよく聞こえ、自然とコミュニケーションが生まれることも多いです。上司や先輩にも話しかけやすく、困ったことがあれば気軽に相談できる環境です。また、同年代の職員との交流も多く、同期とランチに行ったり、先輩と仕事終わりに食事に出かけたりすることもあります！

★休暇について

夏季にはまとまった休暇を取得し、家族とハワイ旅行へ行きました！

■学生時代にやっておいてよかったこと

短期留学を経験したことです。異なる文化や価値観に触れることで視野が広がり、多様な立場を理解しようとする姿勢が身につきました！

■現在の仕事内容

自治体来訪対応の事前調整や交付金業務、部内資料の作成を担当しています。時には、他班の支援で訓練に同行し、現場を実際に肌で感じることもあります。事務業務だけでなく、現場に関わることができる点は、学びも多く、新鮮です。また他の課や自衛隊の関係者に加え、自治体など部外の方々とも幅広くかかわることで、多様な視点に触れ、知見を広げられることも魅力の1つです。

■一日の業務の流れを教えてください！

- 8：30** 出勤、メール確認
1日の流れや、仕事の進捗状況を確認します。
- 9：30** 資料作成
部内での共有資料を作成します。文言の抜けや関連する資料の確認など、入念な準備を心がけています。
- 12：00** 昼休み
同期や部署の先輩とランチをして、息抜きタイムです！
- 13：00** 部外との調整
電話やメールで、自治体来訪の調整等を行います。
- 16：00** 進捗の確認・報告
上司と相談をしながら、自身の仕事の進捗やチームで持っている仕事の確認など、仕事の抜けがないように報告、確認をしています。
- 17：15** 退勤
次の日にやるべきことを整理し退勤です！
退勤後は、習い事や、友人と食事に出かける等、リフレッシュをしています！

■これまでの勤務で印象に残ったエピソード

日米共同訓練の現地連絡調整を行う出張で、迫力ある航空機の離着陸訓練をすぐそばで見たことが印象に残っています。普段は体験することのない場面に立ち会い、自衛隊の活動を肌で感じることができました。また、日米交流演奏会の業務に従事した際には、言葉や文化の違いを越えて会場がひとつになった瞬間を目の当たりにし、「架け橋になりたい」という思いから選んだこの仕事の意義を実際に感じられた体験をしました。



- 【所属】九州防衛局企画部
地方調整課企画係
- 【採用区分】一般職（大卒程度）
2024年入省
- 【趣味】芸術鑑賞

■学生へ一言！

視野を広く持ちながら、今しかできないことに積極的にチャレンジし、全力で謳歌してください！友人や家族との時間も大切に。

周辺環境整備課

■ 障害防止対策事業

自衛隊や在日米軍の活動による演習場内の荒廃等により、周辺地域に与えている障害を防止又は軽減するため、河川改修や砂防ダムを設ける等の障害防止工事を行う地方公共団体等に対し、助成を行います。

砂防ダム整備に係る補助金交付の審査・決定

訓練により演習場が荒廃



演習場から土砂の流出



補助金を交付



演習場と周辺地域の安全性も向上！

■ 道路改修等事業

自衛隊や在日米軍の活動や防衛施設の設置等により発生する障害を防止するため、地方公共団体が道路について必要な工事を行うときに、その費用の全部または一部を補助しています。

道路の拡幅工事に係る補助金交付の審査・決定



補助金を交付



歩行者の安全性や車両の交通性能の向上！

■ 現在の仕事内容

防衛施設の設置又は運用による周辺地域の住民の方々の生活や事業活動の障害を緩和するため、防衛施設周辺の地方公共団体が行う道路整備事業に対して、その費用の一部を助成する防衛省の補助金等交付業務を行っています。

■ 地方防衛局でのやりがい

防衛省の補助金を活用して整備された道路が供用されて、多くの車両が道路を走っているのを見た際は、自分の携わっている業務が、地元の生活環境の安定に少しでも貢献できているのだと実感します。また、地方公共団体の方から、補助事業に対し感謝された際は、やりがいを感じます。

■ 職場の雰囲気

私の所属している部署では、気さくな職員が多いため先輩や上司との距離も近く、担当は違ってもみんなで意見交換や相談ができるなど、一つのチームのような環境だと実感しています。また道路に関する業務を担当していますが、私は事務職からの採用のため、先輩や上司から丁寧に仕事を教わりました。

■ 中国四国防衛局のおすすめポイント！

庁舎が市街地に位置しており、仕事終わりには同僚と野球観戦（広島カープファン）や食事に行きやすいことです！

★休暇について

職場では年次休暇（有給）の取得が推奨されており、夏季休暇には沖縄旅行へ行きました！

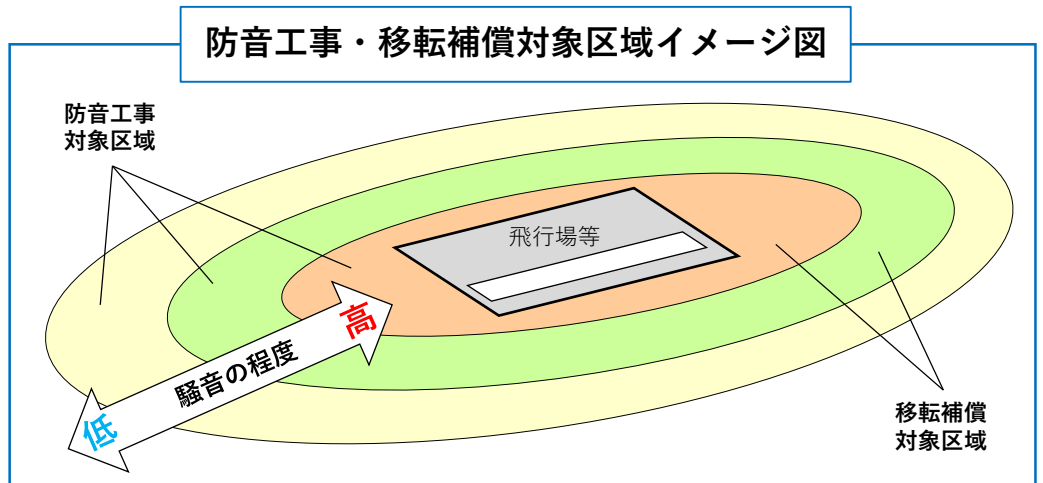


【所属】 中国四国防衛局企画部
周辺環境整備課道路係
【採用区分】 一般職（高卒程度）
2023年入省
【趣味】 ゴルフ

住宅防音課・防音対策課

■防音事業

航空機などが頻繁に離着陸する飛行場（航空基地）や演習場で発生する砲撃音等の騒音の障害を防いだり、軽減するため、対象区域内の住宅や、市町村などが行う小・中学校などの教育施設、保育所などの社会福祉施設、病院などの医療施設の防音工事に対して、助成を行っています。



○住宅への防音工事の助成



防音サッシに取替え
空気調和機器の設置



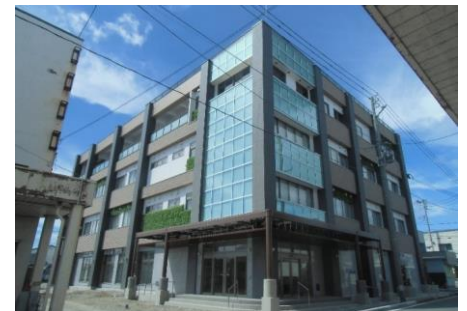
○小中学校、幼稚園、病院などへの防音工事の助成



小・中学校



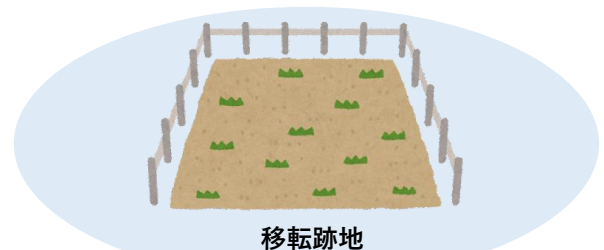
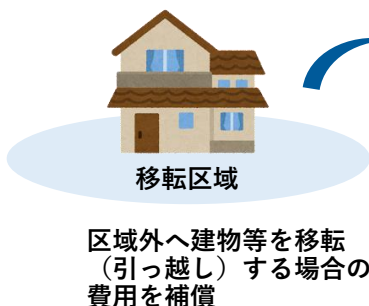
認定こども園



病院

■移転措置事業

基地等により近い地域で、航空機などの騒音が著しい区域からの移転を所有者が希望する場合は、住宅をはじめとする建物等の移転補償や建物等に付帯する土地の買い入れを行っています。



建物等が移転した後、区域内に残された土地を買取



【所属】東海防衛支局防音対策課
住宅防音係
【採用区分】一般職（大卒）
2023年入省
【趣味】猫カフェ巡り

■現在の仕事内容

主に岐阜飛行場周辺で実施している住宅防音工事に対する補助金の交付業務を行っています。具体的には、設計事務所が作成した図面の審査のほか、現地に足を運び、工事の完了確認を行ったりしています。また一部の業務を業者に委託しているため、その契約に係る業務も行っています。

■一日の業務の流れを教えてください！

～出張に行く日の1日～

- 8：30 稼業開始** 出張で使用する工事の図面等を見て、確認すべき点をまとめます。その後、完了確認を行う補助事業者の方のお宅に向います。
- 10：00 午前の仕事** 工事を行った住宅に行き、設計事務所や施工業者と一緒に工事が図面のとおりに行えているか確認をします。
- 12：00 昼休み** 上司おすすめのランチを一緒に食べにいきます！
- 13：00 午後の仕事** 住宅防音工事の工事写真と図面を見比べながら確認をします。
- 16：30 夕方の仕事** 出張から戻り、現地で撮った写真をまとめます。
- 17：15 稼業終了** 勤務終了！家で猫が待っているの、急いで帰ります！

■これまでの勤務で印象に残ったエピソード

工事の完了確認に訪れた際、住民の方からお礼のお言葉をいただいた時は、防衛施設周辺に住まわれている方々の平穏な暮らしの確保に貢献できていると感じました。

■現在の仕事内容

防衛省では飛行場等の防衛施設周辺において、住宅防音工事や移転補償の対象となる騒音区域を指定しています。現在はこの区域見直しに係る各種調整業務を行っています。また、防衛施設周辺の騒音状況を把握するための自動騒音測定装置を設置しており、これらの点検等に係る発注業務にも携わっています。

■地方防衛局を選んだ理由

地方防衛局では自治体や地域住民の方と向き合いながら、補償や補助事業等の様々な業務を行っており、地域の皆様・自衛隊・在日米軍の架け橋となることで、防衛力の基盤強化に寄与しています。私自身の地元に対しても深く関わっており、家族や知人など自分の周囲の人の平和を守ることに繋がると思ったため地方防衛局を志望しました。

■地方防衛局入局前と入局後のギャップについて

防衛省ということで特別厳しい規律.....というイメージがありそうですが、そのようなことはなく、良い意味で一般的なオフィスワークをしています。

★休暇について

年次休暇（有給）を利用して、北海道、長野県、東京都、台湾などへ遊びに行きました！休みを取りづらい雰囲気は無く、まとまった休暇を取得して遠方への旅行にも行きやすいです。



【所属】東北防衛局企画部防音対策課
住宅防音第1係
【採用区分】一般職（大卒）
2019年入省
【趣味】キャンプ、音楽、お菓子作り



【所属】沖縄防衛局企画部住宅防音課
第4係
【採用区分】一般職（高卒程度）
2022年入省
【趣味】ドライブ・カフェ巡り

■現在の仕事内容

嘉手納飛行場や普天間飛行場の運用に伴う航空機による騒音の障害の防止又は軽減するため住宅防音工事により設置した防音建具の機能復旧工事の助成に関する業務を行っています。主に、防音工事手続きに必要な書類等を提出していただき、工事区分や内容が合致しているか審査する業務を担当しています。住民の方々や防音工事を実施する業者との調整が多いため、自分の担当した事業の成果を直に感じる事ができ、やりがいを感じています。

■地方防衛局を選んだ理由

地方防衛局は、自衛隊や在日米軍、地域住民との架け橋となるような重要な役割を担っており、多種多様な業務を通して地元貢献できることに魅力を感じたため志望しました。

■地方防衛局でのやりがい

住宅防音工事を実施した住民の方から感謝の言葉をいただいた時に、自分の仕事が地域の方々に貢献できていることを実感でき、やりがいを感じました。

■職場の雰囲気

和気あいあいとした雰囲気でありながら、困ったことがあればすぐに相談できる環境で、安心して業務に集中することができます。また私が所属している課は、女性職員が多く勤務しているため、仕事の話だけでなくプライベートな話も気軽に相談することができます！

■沖縄防衛局のおすすめポイント！

防衛局の目の前は小さな商店街となっているので、グルメスポットが沢山あります！中でもおすすめは「やまぶき」で、同期とよくランチに行きます！

業務課

■事件・事故対応及び調達業務

在日米軍による事件・事故などが発生した際の初動対応として、迅速かつ正確な情報収集及び防衛本省や関係する地方公共団体などの各機関へ情報伝達を行っています。また、事故等によって身体や財産に損害を与えた場合には、被害者に対して損害賠償などを行っています。

他にも、米軍が訓練を実施する際に、米軍からの要求に基づき、訓練で米軍が必要とする車両や事務用機器などの必要な物資等について、米軍に取扱い業者を紹介したり、または地方防衛局が米軍に代わり調達するなどの調達の支援も行っています。



交通事故の被害車両の損害状況確認



事故状況の調査（距離測定）

■現在の仕事内容

在日米軍が北海道で訓練を行う際、訓練で必要となる物品・役務の調達に関する業務を行っています。また、自衛隊施設に関する工事で生じる発生材（不要となった材料など）の保管・売却業務も行っています。

■出張頻度について

時期は年度によって変わりますが、在日米軍の訓練に伴い、調整会議や現地視察のために出張があります。

■一日の業務の流れを教えて！

～出張に行く日の1日～

- 8：30 稼業開始** 自衛隊施設の工事で生じた発生材の保管状況を確認するために駐屯地等へ向け出発します。今回は4か所の現場へ行く想定です。
- 9：30 現場①到着** 発生材報告書と実際に保管されている発生材に相違がないか確認を行います。この現場は足場が悪いので、長靴が必須です。
- 11：00 現場②到着** 木材の保管状態を確認するための写真を撮りに来ました。演習場の中は道が入り組んでいるので迷わないよう注意します。
- 12：00 昼食** 上司とご当地のおいしいご飯を食べに行きます！
- 13：30 現場③到着** 発生材が駐屯地のスキー場内にあるため、足場の状況など搬出する際の支障がないか確認を行います。このスキー場では冬季に自衛官がスキーの訓練を行っているようです。
- 15：00 現場④到着** 発生材をロープで囲い適正に区別しているか確認を行います。ここは演習場が近いので銃声等が時々聞こえてきます。終わり次第、局に戻ります。
- 16：30 帰局** 出張から戻り、現地確認の結果をまとめます。
- 17：15 稼業終了** 勤務終了です！おつかれさまでした！



【所属】 北海道防衛局管理部業務課
調達協力室
【採用区分】 一般職（大卒程度）
2024年入省
【趣味】 ゲーム、スポーツ観戦

■学生時代にやっておいてよかったこと
車の運転です！出張では車を使用する機会が多いため、運転に慣れておくと良いと思います！

■北海道防衛局のおすすめポイント！

目の前に大通公園があり、オータムフェストや雪まつりなどのイベントがあるので、帰りがけに気軽に寄って帰ることができちゃいます！

施設補償課

■漁業補償

自衛隊や在日米軍は海上でも演習や訓練を行います。その際には、一定の水域で漁船の操業禁止や制限をすることがあります。地方防衛局では漁業を営んでいる方に、この禁止や制限により生じた漁業経営上の損失を補償しています。



制限水域で
漁業者が操業不能

水域への立ち入りを制限した訓練等

制限等により
生じた損失を補償



基準に基づき補償額を算定

■周辺補償

自衛隊又は在日米軍による航空機の頻繁な離着陸その他の行為により、農業・林業・漁業などを営んでいた方が事業経営上の損失を受けたときは、その損失の補償も行います。

■現在の仕事内容

自衛隊や在日米軍等が訓練を行うための制限水域を設定した際に、従来適法に漁を行っていた漁業者に対して生じる漁業経営上の損失を補償する業務を行っています。制限水域の設定に伴う漁業協同組合の同意の取付け、補償金の算定、支払いなど年間を通して様々な業務があります。

■地方防衛局を選んだ理由

地方防衛局を選んだ決め手は、地域密着型の仕事ができることでした。地方防衛局の仕事では、防衛行政の最前線とも言われるように地元に関わる機会が数多くあります。そのなかで、自衛隊の施設や訓練等に関わる業務を行い、地元と防衛省自衛隊の関係を構築し、自衛隊や在日米軍の活動基盤を整えるのは地方防衛局でしかできないことだという考えに至りました。このような側面が防衛省の他の機関にはない魅力だと思い、地方防衛局を選びました。

■地方防衛局でのやりがい

自分の関わった仕事が実際の災害派遣などで役に立っていることです。私の所掌している業務の一つに海上自衛隊のエアクッション艇の操縦訓練を行うための制限水域を設定するものがあります。その制限水域で訓練を行った艦船が災害の際に、物資輸送で現場に投入された実績を知り、日々行っている業務にも強いやりがいを感じました。また、平時の取り組みが有事の際に役立つという瞬間が実際に起こりうるということを実感した場面でもありました。

■これまでの勤務で印象に残ったエピソード

2024年11月、小笠原諸島への出張があったことです。東京港から1000kmの距離を片道24時間かけて船で移動したこともなかなかできない体験でしたが、補償対象となっている漁業の現場を間近で見ることができたのはとても印象深いと感じました。漁業協同組合の方との打ち合わせ後に、現地調査として実際に漁船や魚の水揚げ現場の確認も行った経験を通じて、漁業補償へのイメージがまた鮮明になりました。また、出張中に補償対象となっている魚を実際に食べる機会もあり、とても良い経験になりました。

★休暇について

柔軟な休暇の取り方ができる環境だと思えます。休暇の取得が推進されており、かなり取得しやすいと感じています。また連休を取得することもでき、旅行に行くことも可能です！

★繁忙期について

忙しい時期：12月、3月（残業時間：約15時間）

忙しくない時期：4月～8月（残業時間：約0～5時間）

→補償金の支払いが年間2回あるため、年末と年度末の2回は比較的多忙になります。



【所属】北関東防衛局管理部
施設補償課漁業補償第1係

【採用区分】一般職（大卒程度）
2024年入省

【趣味】テレビゲーム、柔道

施設取得課・施設管理課

■防衛施設の取得・管理

自衛隊・在日米軍が防衛施設として使用するための土地の取得や管理を行っています。また、防衛省の所有する土地など（国有財産）について、使用許可、境界柵の設置、測量の実施、面積等を台帳に記載等を行っています。



防衛施設用地の取得・管理



防衛施設の測量
(業務委託)

■緑化対策事業

防音対策課の移転措置事業（p.9）で買い入れ、国有地となった土地（周辺財産）は、騒音の著しい地域に所在していることから、周辺住民の方々の生活環境の向上を図る一環で、緑地帯その他の緩衝地帯として植栽などの整備を行っています。

また、雑草や樹木が繁茂すると、航空機の離発着にも影響を及ぼしたり街の景観を損なうことがあるため、地方防衛局では、定期的に除草や樹木伐採、せん定を発注するなど、周辺財産の適正な管理に努めています。



緑地帯として植栽



グラウンドゴルフや野球場等の基盤となる敷地造成や芝張り等の整備も
行っています

公園的施設として整備

■現在の仕事内容

自衛隊施設内の土地（国有財産）の使用を希望する部外業者などへの許可手続きに関する業務などを担当しています。わかりやすい例ですと、施設内にコンビニエンスストアやATM設置のための手続きになりますが、部隊運用や隊員の方々の福利厚生とも密接に関連し許可等の対象が多岐に渡ることから不可欠な業務であり、責任感を持って臨んでいます。

■地方防衛局でのやりがい

出張で自衛隊施設を訪れた際に、使用許可手続きを行った売店等を隊員の方々が利用されているところを見ると、自身の業務が役に立っていることを実感するとともにやりがいを感じました。

■出張頻度について

担当している千葉県及び栃木県へ月平均2回程度、多い時期は春先から夏ごろまでになります。業務内容としては、防衛省の隊庁舎等の防衛施設の建て替えなどの最適化事業や財務省による監査対応、土地境界の立会出張に行く機会が多いです。

★休暇について

夏季休暇を活用し、友人と和歌山旅行に行きました！まとまった日数の休暇が取れるので、旅行の計画も立てやすく休暇を堪能することができました。

■学生へ一言！

地方防衛局には多種多様な業務があり、自分の強みを生かせる場所が必ず見つかると思います。また、試験や面接に際して不安等あるかと思いますが、日々の勉強や対策の積み重ねが良い結果に繋がるので、体調管理に気を付けて自信をもって臨んでください。



【所属】 北関東防衛局管理部施設管理課
行政財産管理第3係
【採用区分】 一般職（高卒程度）
2023年入省
【趣味】 国内旅行、サッカー観戦
古着屋巡り

調達部

「防衛施設」の計画・設計・建設はその特殊性から地方防衛局の防衛技官が主体となっています。地方防衛局の技官は計画から設計、建設までの全てに携わることができます。また、施設計画・事業実施の各段階では地元関係者や行政機関との調整について、事務官と技官とが協力して取り組むこととなります。

調達計画課

1. 施設計画

実際に施設を使用する自衛隊や在日米軍の要求に基づき、防衛施設の配置の検討や、建物規模、概算金額などをまとめた施設計画を作成する必要があります。このとき、地方防衛局で勤務する技官は、施設に必要な防護性能など技術的な知見に基づき、ユーザーである部隊のニーズを具現化するための協力をを行います。



建築課・土木課・設備課

2. 調査・設計

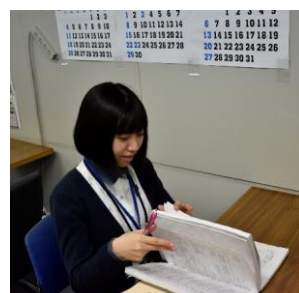
施設計画に基づき、周辺環境への影響や、建物の重さに地盤が耐えられるかなど調査するために地方防衛局の技官がユーザーと調整し、民間企業に測量や土質調査等を依頼します。そして、その調査結果を踏まえて設計業者と契約し、各種設計基準を用いて防衛施設の設計を行い、工事図面・数量書を作成します。

3. 積算

工事図面・数量書を基に工事費（材料費・施工費）を積算していきます。特殊な材料等の場合は見積りを専門業者へ依頼する場合があります。積算に係る基準も多岐にわたるため、日々勉強が必要です！

4. 工事

作成した工事図面等の設計図書に基づき、入札行為を経て、契約を締結し建設工事を実施します。施工業者が設計図書どおりに建設工事を実施しているかを確認するため実際に工事現場に赴いたり、施工業者から提出された工事書類を基に、品質が規格や基準に達しているかどうかを確認する工事監督を行います。



事業監理課

5. 完成検査・アフターフォロー

防衛施設が完成すると、事業監理課にて完成検査を実施し、ユーザーである自衛隊などに引き渡します。完成した防衛施設の維持・管理・修繕は各ユーザーが行いますが、何らかの不具合が生じた場合、必要に応じて事業監理課が各部隊との調整を行います。



調達部で携わる防衛施設の一例



飛行場施設



格納庫

もっと詳しく知りたい方は、以下のQRコードのリンク先に掲載されている技術系の採用パンフレットをチェックしてみてください！



防衛省専門職 ～語学で輝く～

防衛省専門職員とは

国際社会の平和と安定のため、我が国が果たす役割が大きくなる中、防衛省専門職採用試験から採用された職員である専門職員の活躍の場は広がり続け、高い語学力とグローバルな視野を生かし、国防の一翼を担っています。主に、国際的な防衛行政に関する政策立案、諸外国との防衛協力・交流、情報収集・分析。語学教育、通訳・翻訳、在日米軍との折衝などの分野で活躍しています。

地方防衛局の専門職員について

日本には、多くの自衛隊や在日米軍の基地等があり、その中にあるひとつひとつの施設が我が国の防衛を支える必要不可欠な基盤であることは言うまでもありません。また、地方公共団体や地域住民の方々の御理解・御協力の上で自衛隊や在日米軍の活動が成り立っていることを忘れてはいけません。そのため、地方防衛局では、防衛力を支える“拠点を作り”、地域の方々の“気持ちに寄り添い”、様々な施策を講じています。地方防衛局で勤務する専門職は、在日米軍との折衝などの分野で活躍しています。

地方防衛局の専門職員の具体的な業務

地方防衛局の専門職員は、英語を使用する業務の多い部署、具体的には企画部地方調整課（p.6）や管理部業務課（p.11）に配属されることが多いです。業務内容は、日米共同訓練が実施される際には現地に同行し通訳や翻訳の業務を担当するほか、幹部職員と米軍基地司令等との会合の際の通訳業務にも従事することもあります。また米軍基地の周辺住民の方々と米軍人やその家族との交流事業を開催する際には、双方の通訳業務を行うなど、様々な業務で活躍しています。



↑写真は、北海道の矢白別演習場で行われた米軍の射撃訓練の際、米軍人と調整業務を行う専門職員の様子



↑写真は、「日米交流演奏会2025～Hand in Hand with Harmony～」の様子

地方防衛局専門職員インタビュー

沖縄防衛局採用
2024年入省

【所属】 沖縄防衛局企画部連絡調整課
【採用試験名】 防衛省専門職試験
【試験区分】 英語
【好きな言葉】 Some bunny loves you!



Interview

志望動機を教えてください!

長年勉強してきた英語を活かせる仕事があったことと、沖縄県で生まれ育ったため防衛・外交（特に米軍基地問題）に関心を持っていたことから、大好きな出身地を拠点として勤務が出来る可能性が高い、防衛省専門職・地方防衛局に魅力を感じ志望しました。

現在の仕事内容について

担当している米軍施設に関連する事案の通訳・翻訳業務に加え、米軍への苦情の申し入れや米軍施設への団体立入り申請手続き、騒音測定に係る公表業務を行っています。

仕事のやりがいについて

専門職なので、やはり通訳・翻訳の英語業務を通して業務に貢献出来た際に最もやりがいを感じます。特に通訳は対面作業になるので、話者の方に通訳のお礼を直接言っただけたり、通訳が上手く出来たことで会議が円滑に進んでいく様子を目の当たりにした際には、より達成感を感じています。

地方防衛局のおすすめポイント!

語学の面では、地方防衛局にて専門職員として採用されると基本的には語学業務のある部署に配属されるので、入省1年目から通訳・翻訳業務の機会が保証されていること、そして現地米軍と関わる機会が多いため、生きた英語に触れる機会に恵まれることが魅力です。語学以外の面では、比較的仕事とプライベートの両立がしやすいことと、現地で事案の現場に立ち会えるので、本省にいるとなかなか見えない現地での問題点や改善点が発見しやすく、また、自分の業務が現地への貢献につながっていることが実感出来るため達成感を感じやすいと思います。



↑米軍基地内での通訳業務の様子です。



↑念願の結婚式を挙げて、プライベートも益々順調です♡

A Day in the Life

8:30

出勤、メール確認

毎朝運転中に米軍の英語ラジオを聴きながら出勤しています。職場に着いたらまずは新着メールを確認して、他部署や外部を含む問い合わせ等に対応しながら、本日よりべき業務に取り掛かります。

10:00

局内外での対面通訳

所属課・課外から防衛局内外で行われる会議等の通訳をお願いされることがあるので、その際はご一緒させていただきます。課外事案の通訳・翻訳業務になるといつも以上に準備が必要になりますが、担当課の方達が事前説明をしてくださるので心強いです。

12:00

お昼休み

美味しいお昼ご飯を食べて午後に備えます。時々お昼時間に外部から英語で緊急電話がかかってくることもあるので、社用携帯は手放せません。

13:30

米軍との電話会議

定期的に行われる米軍との電話会議にて、私が担当する施設の議題があれば通訳として参加します。通訳をするのは緊張しますが、なるべく楽しめるように心がけています。

14:10

通訳の勉強会に参加

業務の合間を縫って、本省地方協力局が主催している通訳の勉強会にオンラインで参加します。本省で英語業務に携わり努力を重ねている先輩達を見て、いつも刺激を受けています。

17:15

退勤

明日取り組む業務を整理して、退勤です。なるべく定時に帰れるよう心がけています。今日も一日お疲れ様でした!

CAREER PATH

地方防衛局には、自分らしく成長できる多様なキャリアパスがあります。

係員

係長

課長補佐



【所属】東北防衛局総務部
会計課会計係
【採用年度】2019年入省
【趣味】旅行、舞台観劇

■現在の業務内容

局職員の給与・賞与の支給や年末調整に関する事務手続き、出張に伴う旅費の審査及び支給に関する業務を行っています。支給額に誤りがあるとはならないため、日頃から給与や旅費に関する法律や制度の理解を深めていくとともに、責任感を持って業務に取り組んでいます。

■仕事で心掛けていることは？

支給漏れや支給額の誤りがあるとはならないため、金額の確認を念入りに行えるよう支給までのスケジュールを立て計画的に業務に取り組むようにしています。また、業務にあたり関係部署との情報共有も重要になることから、日頃から綿密に連携をとることも心がけています。

■地方防衛局での貴重な体験を教えてください

管轄内の駐屯地や基地で、射撃訓練や関係者のみ立ち入ることができる区域を間近で見学させていただいたことです。また会計課では、各地方防衛局の会計課職員と業務効率化に向けた意見交換を行う会議が毎年開催されており、現地研修や同じ業務を担当している職員との交流を通じて、横のつながりを作ることができたことも貴重な経験です。



【所属】南関東防衛局管理部
施設取得課取得第2係
【採用年度】2017年入省
【趣味】映画・ドラマ、ライブ鑑賞、読書

■現在の業務内容

自衛隊施設（例：訓練施設や宿舍）のための用地取得にむけて、用地取得に必要な経費の予算要求業務のほか、土地測量業務・不動産鑑定業務の発注～契約や監督、訓令に基づく取得手続や財務省との国有財産の取得協議を担当しています。

■仕事で心掛けていることは？

懸念事項があれば、上司へ報告するのはもちろんのことですが、説明するときに、懸念事項の背景や事実から順序立てて説明することを心掛けています。また、今の役職では、調達業務に関係した多くの決裁起案を担当しているので、上司や他の部署と連携しながら優先順位を立てて、スケジュール感をもって業務にあたっています。

■職場の雰囲気

10人ほどの比較的少人数の部署で勤務していますが、いろいろな相談や雑談ができる環境なので、働きやすいです！

■南関東防衛局のおすすめポイント！

職場から少し歩いたところにある「味のラーメン海賊」は、ボリュームがあり、おすすめランチのお店です！



【所属】近畿中部防衛局総務部
総務課課長補佐
【採用年度】2010年入省
【趣味】ドライブ、サイクリング

■現在の業務内容

職員の採用、研修及び異動等といった人事管理並びに福利厚生等に関する業務を行っています。

■地方防衛局での貴重な体験を教えてください

日米共同訓練の実施や、米空軍の無人航空機が国内で展開する際に、現地連絡所で勤務したことです。地域でのボランティア活動や、米軍関係者との調整等の業務を通じて、地方防衛局の役割を改めて実感することができました。

■こんな人いいな！

何事も楽しんで取り組むことができる人は素晴らしいと思います。仕事に対し前向きに楽しむ気持ちがあれば、大きな成果や自己の成長に繋がると思います。

■印象に残っているエピソード

仕事でいろんな職員とやり取りする中で、過去に私が人事係長として採用に関わった若手職員達が、それぞれの職場で活躍しているのを見聞きする機会があります。そのような彼らの成長や貢献を目の当たりにし、自身が行った採用活動の成果を実感するとともに、大きな喜びを感じています。

課長



【役職】 沖縄防衛局企画部連絡調整課長
【採用年度】 2003年入省
【座右の銘】 隗より始めよ

■連絡調整課長の役割

連絡調整課長は沖縄防衛局において米軍及び地元との連絡調整業務を担っています。沖縄に駐留する米軍の運用に伴って起こる様々な問題に対し地元自治体等からの意見をふまえながら調整することが主な役割です。1つとして同じ事案・事象はないので、問題の内容を的確にとらえ分析し結論を導き出すまでに時間を要することもあります。

■印象に残っているエピソード

勤続年数約20年の中で、防衛本省勤務と地方防衛局勤務のいずれも経験してきました。財務省への予算要求業務や国会対応の窓口業務、地元との調整業務、硫黄島の現場視察などを経験しましたが、本省と地方防衛局それぞれの役割と共に制度や施策を進めていくうえで地元の理解を得ることがいかに大変なことなのかを実感できたこと、防衛本省に勤務した際に多くの人脈を築くことができたことが私の財産です。

■地方防衛局での貴重な体験を教えてください

定められた条件が満たされたのちに返還される予定のキャンプ瑞慶覧のロウワー・プラザ緑地ひろばの記念式典に参加できたことは、非常に貴重な経験でした。沖縄防衛局に勤務していても米軍施設の返還のタイミングに携われる機会には限られています。今まで米軍施設として立ち入ることのできなかったエリアが解放され、見たことのない景色を見ることができ、返還されたあとのイメージをもつことの素晴らしさは、後輩たちにも経験してほしいと思えるような出来事でした。

■若人に一言!

何事もまずはやってみる、という気持ちは大切だと思います。若いうちの失敗はやり直すことができます。私自身仕事をしていくうえで、果たして出来るのだろうかと思うこともありましたが、一生懸命取り組んでいけば周りの方々も助けてくれます。その当時よくわからなかったことも、後々こういうことだったのかとわかる時が必ずきます。自分で自分のハードルを決めずに何事もトライしてみる気持ちを持ち続けてほしいと思っています。

部長



【役職】 中国四国防衛局企画部長
【採用年度】 1991年入省
【座右の銘】 健康第一。感謝の気持ち。

■中国四国防衛局企画部長の役割

中国四国防衛局の企画部長は、自衛隊や米軍の訓練などを実施する際の地元調整のほか、飛行場などの防衛施設周辺における防音工事の補助事業などの企画業務や、また防衛施設の土地取得及び施設管理などを担当する部長となります。企画及び管理の広範囲な業務を担当することとなりますので、関係各部各課との連携が円滑に進むよう務めています。

■地方防衛局でのやりがい

地方防衛局の仕事は、他省庁では珍しいのではないかと思います。直接、関係自治体や地域の皆様と様々なコミュニケーションをとることが多い職場であり、まさに、それが防衛局で仕事をする上で、とても重要であり、醍醐味ではないかと思います。一つ一つの仕事の積み重ねが、大きな防衛政策の実現に繋がっていくことになるため、やりがいを感じることができると思います。

■中国四国防衛局の中・長期的な目標

防衛3文書が策定され、防衛政策は大きな転換期を迎えていると思いますが、まさに、一步一步、着々と様々な計画が進んできています。かなりの年月を要する事業もあると思いますが、我々、防衛局の職員が行う業務により、少しずつでも防衛政策の実現に繋がっていくことを実感しながら、引き続き業務に取り組んでいきたいと考えています。

■若人に一言!

自衛隊や米軍による安定的な防衛施設の使用、また訓練などを行うためには、地域の皆様のご協力なくして、前に進んでいきません。防衛局では様々な業務があり、本省とも連携しながら、防衛政策の一つ一つを防衛局職員が支え、一步一步ではありますが、成果を感じとれるような職場だと思います。全国の主要都市に勤務地のある防衛局において、仕事もプライベートも充実した毎日が送れると思います。皆さんと一緒に仕事が出来るとを楽しみにしています。

地方防衛局から防衛本省へ

地方防衛局と本省内部部局の仕事は密接に関係していることから、地方防衛局で採用された職員で、本省内部部局で活躍する職員がたくさんいます。あなたも防衛行政の中核と地元調整の最前線を経験し、二刀流を目指してみませんか？



東北防衛局採用

【所属】地方協力局 地方協力課 北海道・東北班

【採用区分】一般職（高卒程度）

【趣味】車、旅行

【好きな言葉】信頼

一つひとつの対応を丁寧に積み重ね、相手に安心してもらえる存在でありたいと思っています。

現在の仕事内容

自衛隊や在日米軍の装備品の導入や訓練の実施といった運用に関して、省内の他部局や各幕僚監部の関係機関と連携・調整を行っています。各種訓練など自治体や地域の方の理解が求められる案件については、その内容を十分把握したうえで、地域ごとの懸念事項を事前に把握し、その解消に努める必要があります。また、地元への説明を担う地方防衛局とも緊密に連携し、情報共有と対応方針の統一を図り、地元調整を行っています。

防衛本省での勤務で印象に残る業務

新たな訓練や装備品の配備といった案件において、限られた時間の中で、政策面や地元調整の観点など、それぞれの立場から意見を出し合い、ひとつの形にまとめていく過程を経験しました。こうした取り組みを通じて、防衛省が一丸となって動いているという意識を強く実感し、強く印象に残っています。

局業務と本省業務を経験してみて感じたこと

地方防衛局での勤務は、関係自治体のみならず、時には地域住民とも直接関わる地元調整の最前線であると実感しています。各地域の思いや考え、要望を伺う中で、多くの学びを得ることができました。一方で、本省勤務では、刻々と変化する安全保障情勢に対応する政策に直接携わる機会があり、その重要性と緊張感を肌で感じています。また、こうした政策を具体的な施策としてどのように反映・実現していくかを検討する過程を通じて、防衛省という組織のスケールの大きさと責任の重さを改めて認識しました。

現在の仕事内容

自衛隊や米軍基地の運用等によって、周辺住民の生活や事業活動に障害が生じる場合があります。その障害を緩和し、周辺地域との調和を図るため、市町村等が行う施設の整備に対して、地方防衛局を通じて補助金の交付を行っています。各地方防衛局と連携しつつ、予算の要求・示達に向けた資料作成や、担当事案に関する資料要求等への対応、より良い補助事業の実施のために必要な制度改正業務などを行っています。

局業務と本省業務を経験してみて感じたこと

補助金の執行は地方防衛局で行われているため、常に局との連携は欠かせません。私自身、局で補助事業に携わる部署を経験したことが、本省での勤務に役立っていると感じます。局と比べて業務のスピードが速く焦ることもありますが、自分は自分のフィールドで頑張るということを意識して日々業務に取り組んでいます。

現在の職場の雰囲気について

明るくて和やかな雰囲気です。困ったことがあっても、周りに相談しやすい環境が整っているので、気負わず安心して業務に取り組むことができます。

防衛本省での勤務で印象に残る業務

国会対応や他省庁との打合せ、議員会館への資料配布など、本省ならではの業務は印象的です。一つ一つ貴重な経験として積み上げていきたいと思っています。



沖縄防衛局採用

【所属】地方協力局 地域社会協力総括課 施設対策班

【採用区分】一般職（大卒程度）

【趣味】映画鑑賞、ドライブ

【好きな言葉】

世の中には幸も不幸もない。ただ考え方でどうにでもなるのだ。

Work Life Balance

男性も女性もともに働きやすい職場となるように、在宅勤務、各種勤務時間制度を整備し、育児や介護等と両立して働くことのできる環境を整えています。

勤務時間制度を利用している職員



(九州防衛局総務部総務課)

■現在利用している勤務時間制度

- ・子の看護等のための特別休暇
- ・育児時間制度

現在の勤務時間週33時間45分
(勤務時間は8:30～15:15)

■勤務時間制度を利用してみて

勤務時間は短いですが、業務量を分担していただいたことで育児時間制度を安心して利用することができています。制度を利用することで早めに帰宅できるので、子供がお腹を空かしてグズグズする18時頃には夕ご飯をあげることができています。何より子供と関わる時間が増えて、とても満足しています。

★育児時間制度とは??

小学校就学前までの子の養育のため、
①1日を通じて2時間を超えない範囲内で勤務しないこと、若しくは、
②1年につき10日相当の勤務時間の範囲内で勤務しないこと、の①か②のいずれかを選択して取得可能な勤務制度のこと。

▽家族と過ごす休日📷



育児休業を取得した職員

■育児休業を取得しての感想

育児休業取得前は、1年も仕事を休んでも大丈夫なのか、職場に迷惑がかかるのではないかと不安がありました。子育て経験を経ている上司からの後押しもあり、安心して育児休業を取得することができました。

育児休業復帰後は、子どもの急な体調不良等で仕事を休まなければいけないこともありますが、そのような時でも家族優先で柔軟に対応することができるため、とても働きやすい環境です。

▽家族と過ごす休日📷



また、以前よりもメリハリをつけて業務を行い、早めに帰宅できるように心がけています。子どもと一緒に過ごす時間が短くなって寂しい気持ちもありますが、帰宅時はいつも子どもが玄関まで迎えに来てくれるので、仕事の疲れも吹っ飛びます!



(沖縄防衛局総務部報道室)

■育児休業の期間

2024年11月1日～2025年10月8日

Q 体力を使う訓練等がありますか？

A 体力を使う訓練は全くありませんのでご安心ください。「防衛省職員＝自衛官」と思っている方も多いかと思われそうですが、わたしたち事務官・技官は自衛官のように体力錬成や戦闘訓練を行うことはありません。他省庁や市役所等に勤務する一般の公務員と同じです！

Q どのような研修制度がありますか？

A 入省後にはその年に防衛省に入省した職員が全員受ける合同初任研修があります。また局によりますが管内の自衛隊施設の見学などの研修が用意されています。地方防衛局では入省後に自衛隊の学校などに1か月間入り研修を行うことはありません。実際に自分の担当業務につきながら仕事を覚えていきます。もちろん上司や年齢の近い先輩が教えてくれるのでご安心ください！
その後は、係員級研修、係長級研修など役職に応じた研修があり、これらの研修を通じ防衛省職員が身につけておくべき知識、スキルが磨かれます。

Q 業務で英語が必要になることはありますか？

A 在日米軍との調整など、業務によっては英語が必要となりますが、語学能力を有する専門職員が対応するので英語が話せなくても大丈夫です！また、専門職以外の職員でも英語が話せる方は通訳としての業務などを担当し、活躍できる場があります。

Q 人事異動はありますか？希望は通りますか？

A 概ね2～3年に1度のサイクルで人事異動があります。
採用された局内での異動（例えば、隣の係への異動や他の部への異動）も人事異動の1つですし、本人の能力や適性、組織のタイミングによって市ヶ谷にある本省へ異動することもあります。
希望については年に1度人事異動についての意向調査がありますので、そこで伝えていただくことができます。ただ、大きな組織なので必ずしも全員の希望が通るわけではありません。

Q どのような人材が求められていますか？

A 地方防衛局にはこの採用パンフレットで紹介している以外にもさまざまな仕事がありますので、どのような仕事にも好奇心や積極性をもって取り組める方に入省してほしいと思っています。採用に関しては、学歴（出身大学や高校など）や性別、既卒などにとられることはありませんのでご安心ください。人物本位での採用を行っています。また、入省前から防衛省・自衛隊のことに詳しい必要は全くありません。入省後に徐々に知識を身につけていただければと思います。

Q 詳しい採用情報はどこで見れますか？

A 防衛省ホームページの「採用情報」にて、説明会などの情報を掲載しています。ぜひチェックしてみてください。

HP ↓



X ↓



Instagram ↓



各種制度

給 与

採用時の給与は採用される試験区分、経歴、勤務地等によって異なります。
表は、新規卒業者で神奈川県横浜市（南関東防衛局）に勤務した場合の一例です。

採用区分	適用俸給表	採用時の給与例 (地域手当を含む)
一般職（大卒程度）	行政職俸給表（一）1級25号俸の場合	269,120円
一般職（高卒者）	行政職俸給表（一）1級5号俸の場合	232,348円
一般職（社会人（係員級））	行政職俸給表（一）1級	約247,196円～ 約294,756円

※一般職試験（社会人試験（係員級））の額は、高校卒業後、30歳で採用された場合の例ですが、採用前に従事した職務等の内容・期間の長短等の経歴により異なります。

※上記の給与については、2025年10月時点の情報です。法律等の改正により、上記内容から変更となる場合があります。

諸 手 当

- 扶養手当：扶養親族（子等）のある職員に対して月額13,000円ほか
- 住居手当：賃貸・借家居住者等に月額最高28,000円
- 通勤手当：交通機関等利用者に1か月最高150,000円まで実費支給
- その他：地域手当、単身赴任手当、超過勤務（残業）手当等
- 期末・勤勉手当（賞与）：俸給などの4.6ヶ月分を年2回（6・12月）に分けて支給。

※上記の諸手当については、2025年10月時点の情報です。法律等の改正により、上記内容から変更となる場合があります。

両立支援制度

防衛省では、他の国家公務員同様に産前・産後の特別休暇のほか、子が3歳になるまでの間、育児休業を取得することができます。

また、地方防衛局では女性職員だけでなく、男性職員の育児休業取得者も増えてきています。

【その他の両立支援制度】

- 産前休暇・産後休暇（女性職員）
→ 出産予定日の6週間前（多胎妊娠は14週間前）から出産後8週間を経過する日まで
- 配偶者の出産特別休暇（男性職員）
→ 妻の出産の付き添いなどのため2日の範囲内
- 育児参加のための特別休暇（男性職員）
→ 妻が出産する場合に、その出産に係る子または小学校就学前の子を養育するため5日の範囲内
- 子の看護等のための特別休暇
→ 9歳に達する日以後最初の3月31日までの間にある子が急な発熱などの際、看護するため1年で5日の範囲内

※上記の育児休業等については、2025年10月時点の情報です。法律等の改正により、上記内容から変更となる場合があります。

休 暇 等

- 年次休暇：年20日の年次休暇（有給）を付与。（4月1日採用の場合、採用1年目のみ15日付与。残日数は20日を限度として翌年に繰り越し可能）
- 病気休暇：怪我や病気にかかった際に療養に必要な期間付与。
- 特別休暇：夏季・年末年始・結婚・出産（産前・産後）・忌引・子の看護等
- 介護休暇：職員が親族等を介護するために必要な期間付与。

※休暇等については、2025年10月時点の情報です。法律等の改正により、上記内容から変更となる場合があります。

北海道防衛局

〒060-0042
北海道札幌市中央区大通西12
札幌第3合同庁舎
☎011-272-7578

HP ↓



X ↓



東北防衛局

〒983-0842
宮城県仙台市宮城野区
五輪1-3-15
仙台第3合同庁舎
☎022-297-8209

HP ↓



X ↓



北関東防衛局

〒330-9721
埼玉県さいたま市中央区
新都心2-1
さいたま新都心合同庁舎2号館
☎048-600-1800

HP ↓



X ↓



南関東防衛局

〒231-0003
神奈川県横浜市中区
北仲通5-57
横浜第2合同庁舎
☎045-211-7133

HP ↓



近畿中部防衛局

〒540-0008
大阪府大阪市中央区
大手前4-1-67
大阪合同庁舎第2号館
☎06-6945-4952

HP ↓



X ↓



東海防衛支局

〒460-0001
愛知県名古屋市中区
三の丸2-2-1
名古屋合同庁舎第1号館
☎052-952-8221

HP ↓



中国四国防衛局

〒730-0012
広島県広島市中区
上八丁堀6-30
広島合同庁舎4号館
☎082-223-7105

HP ↓



X ↓



九州防衛局

〒812-0013
福岡県福岡市博多区
博多駅東2-10-7
福岡第2合同庁舎
☎092-483-8811

HP ↓



沖縄防衛局

〒904-0295
沖縄県中頭郡嘉手納町
字嘉手納290-9
☎098-921-8131

HP ↓



X ↓

